

鳥取県商工会議所連合会

第 44 回中小企業景況調査結果報告書

●中小企業景況調査概要

1. 鳥取県商工会議所連合会（鳥取、米子、倉吉、境港）は平成 19 年 10 月、第 44 回県内景況調査を実施、このほどその結果をまとめました。
2. 調査時点 平成 19 年 7～9 月期
3. 調査対象 県内中小企業 150 事業所（製造業 50 事業所、非製造業 100 事業所）
鳥取・米子＝各 50 事業所、倉吉・境港＝各 25 事業所
4. 回収率 113 件（75.3%）
製造業 33 事業所・66.0%、非製造業 80 事業所・80.0%
5. 集 計 B S I 表示
X＝上昇・増加、Y＝不変・横バイ、Z＝減少・下降
 $B S I = 1 / 2 (X - Z)$ 但し $(X + Y + Z) = 100\%$

●調 査 結 果

[前年同期比](平成 18 年 7～9 月比)

前年同期より売上高で改善したのは、小売・サービス業だけで、建設・製造・卸売業は軒並み悪化となりました。特に卸売業は 38.9 ポイント悪化のマイナス 33.3 となり、大幅に悪化しました。一方、自社の業況判断では、非製造業が 2 ポイント改善し、全体では低調ながらもわずかに改善しました。その他、売上単価・収益状況についても足踏み状態が続いています。

[来期見通し](平成 19 年 7～9 月見通し)

売上高の見通しは製造業が改善を予測していますが、全体では 0.5 ポイント悪化の見通しとなっています。また、業況判断は全体で 3.7 ポイントの改善を予測していますが、依然として 2 ケタ台のマイナスにとどまっており、景気の回復を見通せる状況には至っていません。

[経営上の問題点]

業種別にみると建設・サービス業は「同業者間による競争激化」、製造業は「仕入単価の上昇」、卸売・小売業は「消費・需要の停滞」を直面する問題点のトップに挙げており、経営上の問題点として、この 3 項目で全体の半数近くを占めています。

前年同期比 平成18年7～9月比

※()内前年同期の結果

()回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断	
全県(113)	-17.3 (-6.3)	-12.8 (-11.4)	-8.3 (-11.2)	-2.9 (-3.1)	-16.8 (-16.6)	-15.6 (-16.3)	
鳥取(43)	-22.1 (-8.0)	-18.6 (-8.0)	-11.6 (-14.8)	-3.7 (-4.6)	-26.9 (-14.8)	-24.5 (-14.8)	
米子(31)	-12.9 (-15.2)	-11.7 (-20.0)	-5.0 (-15.6)	0.0 (-3.2)	-3.3 (-20.3)	-10.0 (-19.7)	
倉吉(23)	-13.1 (-10.0)	-10.9 (-14.0)	-8.7 (-2.0)	0.0 (-2.0)	-15.3 (-24.0)	-10.9 (-22.0)	
境港(16)	-18.8 (11.8)	0.0 (0.0)	-3.9 (-6.7)	-12.5 (0.0)	-20.0 (-3.0)	-20.0 (-5.9)	
製 造 業	全県(33)	-7.6 (10.0)	-4.5 (-8.6)	-3.0 (-5.8)	1.5 (-1.4)	-7.8 (0.0)	-9.7 (-7.2)
	鳥取(14)	-14.3 (12.5)	-3.6 (-6.3)	-10.7 (-12.5)	-3.6 (-3.2)	-15.4 (0.0)	-17.9 (-6.3)
	米子(10)	-5.0 (-5.0)	-15.0 (-15.0)	5.0 (-5.0)	10.0 (0.0)	0.0 (-5.0)	-5.0 (-10.0)
	倉吉(5)	10.0 (20.0)	0.0 (-10.0)	-10.0 (10.0)	10.0 (10.0)	-10.0 (-10.0)	-10.0 (-10.0)
	境港(4)	-12.5 (25.0)	12.5 (0.0)	12.5 (0.0)	-12.5 (-12.5)	0.0 (25.0)	0.0 (0.0)
非 製 造 業	全県(80)	-21.3 (-12.9)	-16.3 (-12.5)	-10.6 (-13.6)	-5.0 (-3.8)	-20.6 (-23.5)	-18.0 (-20.0)
	鳥取(29)	-25.9 (-19.7)	-25.9 (-8.9)	-12.1 (-16.1)	-3.7 (-5.4)	-32.2 (-23.2)	-27.6 (-19.7)
	米子(21)	-16.7 (-19.6)	-10.0 (-22.5)	-10.0 (-20.5)	-5.6 (-4.6)	-4.8 (-27.3)	-12.5 (-24.0)
	倉吉(18)	-19.5 (-17.5)	-13.9 (-15.0)	-8.4 (-5.0)	-2.8 (-12.5)	-16.7 (-27.5)	-11.1 (-25.0)
	境港(12)	-20.8 (7.7)	-5.0 (0.0)	-11.1 (-9.1)	-12.5 (5.6)	-27.3 (-11.6)	-27.3 (-7.7)

来期見通し 平成19年10～12月見通し

※()内前年同期の結果

()回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断	
全県(113)	-8.0 (-7.5)	-7.3 (-9.2)	-10.6 (-10.0)	-3.9 (-4.8)	-14.5 (-13.2)	-10.1 (-13.8)	
鳥取(43)	-10.5 (-9.1)	-10.5 (-12.5)	-12.8 (-15.9)	-2.5 (-4.6)	-20.8 (-15.9)	-16.3 (-18.2)	
米子(31)	-4.9 (-1.5)	-10.0 (-6.5)	-8.3 (-4.7)	-7.2 (-1.6)	-9.7 (-7.6)	-5.0 (-7.6)	
倉吉(23)	-6.8 (-12.0)	-4.6 (-14.0)	-5.3 (-10.0)	-2.3 (-10.0)	-9.1 (-22.0)	-9.1 (-20.0)	
境港(16)	-9.4 (0.0)	3.6 (3.1)	-19.3 (-3.4)	-4.2 (-3.9)	-16.7 (-3.0)	-3.4 (-5.9)	
製 造 業	全県(33)	0.0 (-7.2)	-3.0 (-5.7)	-4.6 (-11.5)	-1.6 (-5.7)	-7.6 (-10.0)	-4.6 (-15.7)
	鳥取(14)	0.0 (-3.1)	-7.2 (-9.4)	-10.8 (-21.9)	-3.6 (-9.4)	-14.3 (-15.7)	-10.7 (-18.8)
	米子(10)	-5.0 (-15.0)	-15.0 (-5.0)	-5.0 (-5.0)	0.0 (0.0)	-10.0 (-15.0)	-5.0 (-15.0)
	倉吉(5)	0.0 (-10.0)	10.0 (0.0)	10.0 (0.0)	10.0 (0.0)	0.0 (-10.0)	0.0 (-20.0)
	境港(4)	12.5 (0.0)	25.0 (0.0)	0.0 (0.0)	-12.5 (-12.5)	12.5 (25.0)	12.5 (0.0)
非 製 造 業	全県(80)	-11.4 (-7.6)	-9.2 (-10.5)	-13.9 (-9.3)	-5.0 (-4.4)	-17.3 (-14.3)	-12.4 (-13.1)
	鳥取(29)	-15.6 (-12.5)	-12.1 (-14.3)	-13.8 (-12.5)	-1.9 (-1.8)	-22.5 (-16.1)	-19.0 (-17.9)
	米子(21)	-4.8 (4.4)	-7.5 (-7.2)	-10.0 (-4.6)	-11.1 (-2.3)	-9.6 (-4.4)	-5.0 (-4.4)
	倉吉(18)	-8.9 (-12.5)	-8.9 (-17.5)	-10.8 (-12.5)	-5.9 (-12.5)	-11.8 (-27.5)	-11.8 (-20.0)
	境港(12)	-16.7 (0.0)	-5.0 (4.2)	-27.8 (-4.6)	0.0 (0.0)	-27.3 (-11.6)	-9.1 (-7.7)

BSI=1/2(X-Z) X=上昇・増加 Y=不変・横バイ Z=減少・下降 但し(X+Y+Z)=100%